

対象	計算書の種類	明示すべき事項	「BUILD.一貫IV+」での取り扱い	
(一)令第81条第二項第一号に規定する保有水平耐力計算により安全性を確かめた建築物 (三)令第81条第二項第二号に規定する許容応力度等計算により安全性を確かめた建築物 共通	共通事項	別記第三号の二様式による構造計算概要書	別記第三号の二様式に定める事項	対応済。(計算結果の自動出力、編集が可能)ユーザが作成したPDF文書を挿入する機能もあり。
		構造計算チェックリスト	プログラムによる構造計算によって安全性を確かめることのできる建築物の構造の種類、規模その他のプログラムの使用条件に適合するかどうかを照合するための事項	2/6対応済。(計算結果の自動出力、編集が可能)ユーザが作成したPDF文書を挿入する機能もあり。
		使用構造材料一覧表	構造耐力上主要な部分である部材(接合部を含む。)に使用される全ての材料の種類及び使用部位	対応済。
			使用材料の許容応力度及び材料強度の数値並びにそれらの算出方法	対応済。
	令第82条各号関係	特別な調査又は研究の結果等説明書	法第37条の規定に基づく国土交通大臣の認定を受けた建築材料である場合にあっては、その使用位置、形状及び寸法並びに当該構造計算において用いた許容応力度及び材料強度の数値並びに認定番号	認定書を添付することで対応できる。
			法第68条の二十六の規定に基づく国土交通大臣の認定を受けた構造方法等が使用されている場合にあっては、その認定番号、使用条件及び内容	ユーザが作成したPDF文書を挿入できる。
		基礎・地盤説明書	地盤の調査方法及びその結果	ユーザが作成したPDF文書を挿入できる。
			地層構成、支持地盤及び建築物の位置	
			地下水位	
			基礎の工法(地盤改良を含む。)の種類、位置、形状、寸法及び材料の種類	
			構造計算において用いた支持層の位置、層の構成及び地盤調査の結果より設定した地盤の特性値	
		略伏図	地盤の許容応力度及び基礎の許容支持力の数値並びにそれらの算出方法	
			各階の構造耐力上主要な部分である部材の種類、配置及び寸法並びに開口部の位置	対応済。
		略軸組図	全ての通りの構造耐力上主要な部分である部材の種類、配置及び寸法並びに開口部の位置	対応済。
		部材断面表	各階、全ての通りの構造耐力上主要な部分である部材(接合部を含む。)の断面形状、寸法及び仕様	対応済。(わかりやすい断面リスト図を出力)
		荷重・外力計算書	固定荷重の数値及びその算出方法	数値は、対応済。
			各階又は各部分の用途ごとに積載荷重の数値及びその算出方法	算出方法は、ユーザが作成したPDF文書を挿入できる。
			各階又は各部分の用途ごとに大規模な設備、塔屋その他の特殊な荷重(以下「特殊な荷重」という。)の数値及びその算出方法	
			積雪荷重の数値及びその算出方法	
			風圧力の数値及びその算出方法	
地震力の数値及びその算出方法				
土圧、水圧その他考慮すべき荷重及び外力の数値及びその算出方法				
略伏図上に記載した特殊な荷重の分布	対応済。			
応力計算書(別記第三号の四様式による応力図及び別記第三号の五様式による基礎反力図を含む。)	構造耐力上主要な部分である部材(接合部を含む。)に生ずる力の数値及びその算出方法 モデル図	対応済。		
	別記第三号の四様式に定める事項 応力図	対応済。		
	地震時(風圧力によって生ずる力が地震力によって生ずる力を上回る場合にあっては暴風時)における柱が負担するせん断力及びその分担率、耐力壁又は筋かいが負担するせん断力及びその分担率	対応済。		
断面計算書(別記第三号の六様式による断面検定図を含む。)	別記第三号の五様式に定める事項・支点反力図	対応済。		
	構造耐力上主要な部分である部材(接合部を含む。)の位置、部材に付す記号、部材断面の仕様、部材に生ずる荷重の種類及び当該荷重が作用する方向	対応済。		
	構造耐力上主要な部分である部材(接合部を含む。)の軸方向、曲げ及びせん断のそれぞれの応力度	対応済。		
	構造耐力上主要な部分である部材(接合部を含む。)の軸方向、曲げ及びせん断のそれぞれの許容応力度	対応済。		
基礎ぐい等計算書	別記第三号の六様式に定める事項・検定比図	対応済。		
基礎ぐい、床版、小はりその他の構造耐力上主要な部分である部材に関する構造計算の計算書	他のプログラムで計算した計算書等をPDF文書にして挿入することができる。			
使用上の支障に関する計算書	令第82条第四号に規定する構造計算の計算書	ユーザが作成したPDF文書を挿入できる。		
令第82条の二関係	層間変形角計算書	層間変位の計算に用いる地震力	対応済。(コメント文の自動出力)	
		地震力によって各階に生ずる水平方向の層間変位の算出方法	対応済。(コメント文の自動出力)	
	層間変形角計算結果一覧表	各階及び各方向の層間変形角の算出方法	対応済。(コメント文の自動出力)	
		各階及び各方向の層間変形角 損傷が生ずるおそれのないことについての検証内容(層間変形角が1/200を超え1/120以内である場合に限る。)	対応済。 ユーザが作成したPDF文書を挿入できる。	

対象	計算書の種類	明示すべき事項	「BUILD.一貫IV+」での取り扱い		
(三) 令第81条第二項第二号イに規定する許容応力度等計算により安全性を確かめた建築物	令第82条の六関係	剛性率・偏心率等計算書	各階及び各方向の剛性率を計算する場合における層間変形角の算定に用いる層間変位の算出方法	対応済。(コメント文の自動出力)	
			各階及び各方向の剛性率の算出方法	対応済。(コメント文の自動出力)	
			各階の剛心周りのねじり剛性の算出方法	対応済。(コメント文の自動出力)	
			各階及び各方向の偏心率の算出方法	対応済。(コメント文の自動出力)	
			令第82条の六第三号の規定に基づき国土交通大臣が定める基準による計算の根拠	ユーザが作成したPDF文書を挿入できる。	
		剛性率・偏心率等計算結果一覧表	各階の剛性率及び偏心率 令第82条の六第三号の規定に基づき国土交通大臣が定める基準に適合していること。柱量・壁量	対応済。 対応済。	
(一) 令第81条第二項第一号イに規定する保有水平耐力計算により安全性を確かめた建築物	令第82条の三関係	保有水平耐力計算書	保有水平耐力計算に用いる地震力	対応済。	
			各階及び各方向の保有水平耐力の算出方法	対応済。	
			令第82条の三第二号に規定する各階の構造特性を表すDsの算出方法	対応済。(コメント文の自動出力)	
			令第82条の三第二号に規定する各階の構造特性を表すFesの算出方法	対応済。(コメント文の自動出力)	
			各階及び各方向の必要保有水平耐力の算出方法	対応済。	
			構造耐力上主要な部分である柱、はり若しくは壁又はこれらの接合部について、局部座屈、せん断破壊等による構造耐力上支障のある急激な耐力の低下が生ずるおそれのないことについての検証内容	ユーザが作成したPDF文書を挿入できる。	
			保有水平耐力計算結果一覧表	各階の保有水平耐力を増分解析により計算する場合における外力分布	対応済。
				架構の崩壊形	ユーザが作成したPDF文書を挿入できる。
		保有水平耐力、Ds、Fes及び必要保有水平耐力の数値		対応済。	
		各階及び各方向のDsの算定時における構造耐力上主要な部分である部材に生ずる力の分布及び塑性ヒンジの発生状況		対応済。	
		各階及び各方向の構造耐力上主要な部分である部材の部材群としての部材種別		対応済。	
		各階及び各方向の保有水平耐力時における構造耐力上主要な部分である部材に生ずる力の分布及び塑性ヒンジの発生状況	対応済。		
		各階の保有水平耐力を増分解析により計算する場合において、建築物の各方向それぞれにおける重心位置に作用するせん断力と層間変形角の関係	対応済。		
(一)(三)共通	令第82条の四関係	屋根ふき材等の計算書	屋根ふき材等の使用構造材料・荷重・外力・応力計算書	ユーザが作成したPDF文書を挿入できる。	

\* 建築基準法施行規則：建築基準法施行規則第一条の三第1項第一号(2)を示す。  
 ・計算書の出力順で表記。